



2021.6.26(土) — 8.15(日)

開館時間 | 9:00~17:00 (入館は16:30まで) 休館日 | 毎週月曜日(8/9[月・休]は開館)、8/10[火]

主催 | 愛知県美術館、愛知県陶磁美術館、田原市博物館、田原市教育委員会

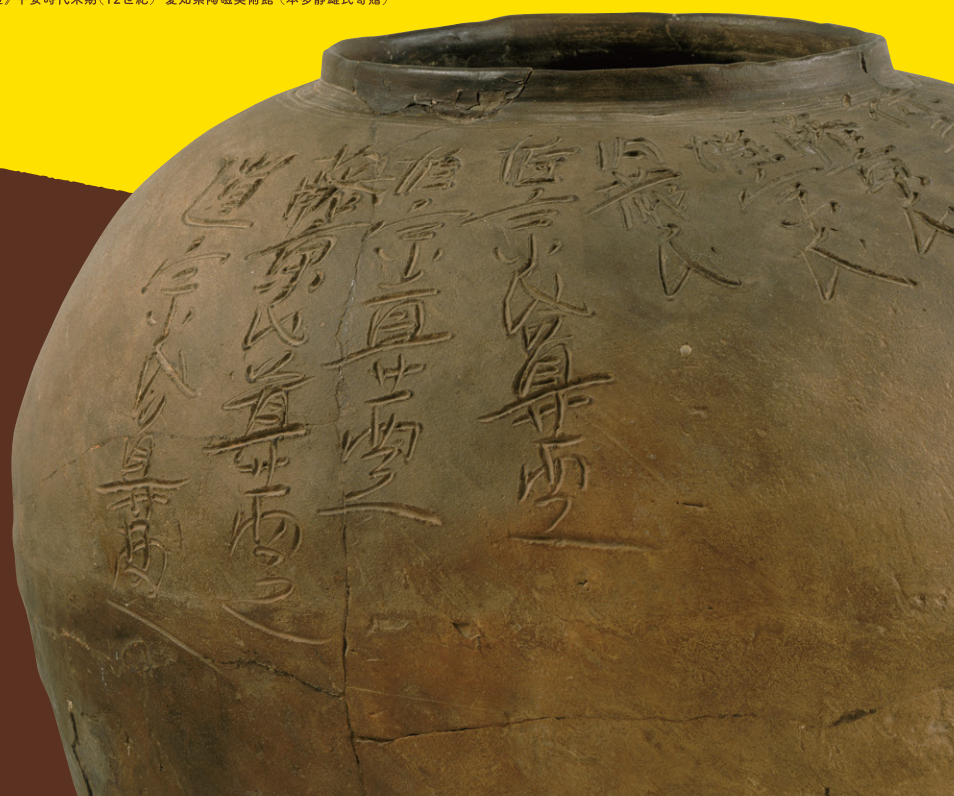
aomoa
aichi prefectural museum of art

愛知県陶磁美術館
セラミウム AICHI PREFECTURAL CERAMIC MUSEUM

田原市博物館

熊谷守一《猫》1965年 油彩、板 愛知県美術館

瀬美《短頸壺》平安時代末期(12世紀) 愛知県陶磁美術館(本多静雄氏寄贈)



愛知県美術館・愛知県陶磁美術館のコレクションから

移動美術館

2021

入場無料

田原市博物館常設展示は有料
(一般 300円 小・中学生 150円)

愛知県美術館と愛知県陶磁美術館は、両館のコレクションを県内各地に運んで展示する「移動美術館」を開催し、より多くの県民の皆様に美術に親しんでいただく機会を提供しています。

令和3年度の移動美術館は、田原市博物館で開催いたします。愛知県美術館からは黒田清輝、古賀春江、熊谷守一、上村松篁、渡辺英司など日本近・現代の作家による「生きもの」を題材にした油彩画や日本画・版画・立体等を、愛知県陶磁美術館からは中世の渥美窯および同時代の愛知県内の他の地域のやきものを紹介します。

動物や鳥、昆虫など親しみやすいモチーフを通して美術の幅広い表現をご覧くださいとともに、平安から鎌倉時代にかけて渥美半島や常滑、瀬戸などで生産されたやきものを通じて、歴史や美術に対する理解を深めていただく機会となれば幸いです。両館のコレクションが田原市博物館に集まるこの機会に、ぜひお楽しみください。

愛知県美術館・愛知県陶磁美術館のコレクションから

移動美術館

2021

入場無料

(田原市博物館常設展示は有料／一般310円 小・中学生150円)

関連イベント

記念講演会①

「生きもののかたち」

日時 | 2021年6月26日(土) 13:30-14:30

会場 | 華山会館 レセプションホール

定員 | 先着50名

講師 | 坪戸雅彦(愛知県美術館館長)

事前申込不要・聴講無料。開始時刻に会場にお集まりください。

記念講演会②

「やきものは楽しい 愛知県陶磁美術館へ行こう」

日時 | 2021年7月10日(土) 13:30-14:30

会場 | 華山会館 レセプションホール

定員 | 先着50名

講師 | 佐藤一信(愛知県陶磁美術館副館長)

事前申込不要・聴講無料。開始時刻に会場にお集まりください。

スライドトーク(学芸員による展示説明会)

日時 | 2021年7月18日(日)、8月1日(日)

各回 13:30-14:30

会場 | 華山会館 レセプションホール

定員 | 先着20名

講師 | 愛知県美術館学芸員、愛知県陶磁美術館学芸員

事前申込不要・聴講無料。開始時刻に会場にお集まりください。

※開催内容は、都合により変更になる場合がございます。予めご了承ください。



1



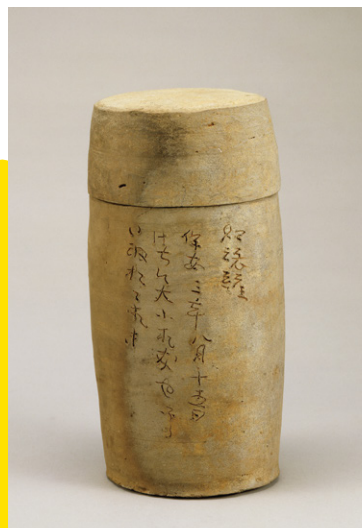
2



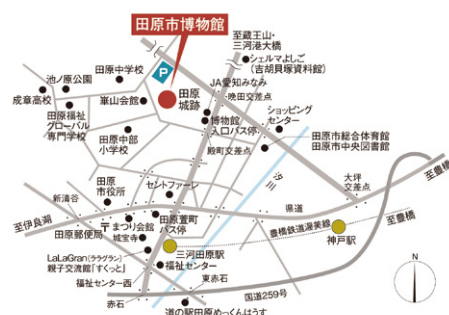
3



4



5



交通アクセス 豊橋鉄道渥美線「三河田原」徒歩15分
豊鉄バス伊良湖本線「田原堂町」徒歩10分
田原市ぐるりんバス「博物館入口」徒歩3分

田原市博物館

〒441-3421 愛知県田原市田原町巴江11-1
TEL: 0531-22-1720
MAIL: museum@city.tahara.aichi.jp
https://www.taharamuseum.gr.jp



1. 古賀春江《夏山》1927年 油彩・画布 愛知県美術館
2. 黒田清輝《花と猫》1906年 油彩・画布 愛知県美術館
3. 佐藤香葉《透明な境界線1》2016年 油彩・刺繍・画布 愛知県美術館
4. 渥美《灰釉蓮弁文壺》平安時代末期(12世紀) 愛知県陶磁美術館
5. 渥美《蓋付経筒外容器》平安時代末期(保安3年:1122年) 愛知県陶磁美術館

aomoe
aichi prefectural museum of art

愛知県陶磁美術館
セラミウム
AICHI PREFECTURAL CERAMIC MUSEUM